

### 編集後記

会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。京土会会報No.53をお届けいたします。本号の編集に当たりまして、会員の皆様からご寄稿をいただき発行に至ることができました。皆様方の多大なるご支援ご協力に、幹事一同厚く御礼申し上げます。

工学部地球工学科および地球系専攻では、他大学・他専攻に先駆けて「大学の国際化」への取り組みを積極的に進めてまいりました。英語のみで学部教育を行う「工学部地球工学科国際コース」では、「大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業（G30）」による文部科学省からの支援が平成25年度に終了した後も、志願者が増加傾向にあり着実に成長しております。京土会からも経済的援助が必要な留学生に対する補助も継続的に行っております。また、「大学の世界展開力強化事業」を始め、日本人学生を海外に派遣する機会の提供にも尽力しています。京土会では、若手・学生会員研修助成という形で、毎年10名程度の学生に対し、海外研修・国際学会発表の旅費等を支援しています。国際コースへの奨学金寄付と合わせまして、会員の皆様方には改めてお礼を申し上げます。

また、京土会の海外展開という意味では、将来の海外支部の設立も念頭において、世界各地で連絡会と称して、会員同士の交流を深めて頂ければ幸いです。その際は、是非とも京土会事務局にご一報頂ければ幸甚に存じます。

今後とも、引き続き会員の皆様のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

平成27年度 幹事

八木 知己, 岸田 潔, 高岡 昌輝